

西建協だより

373号

2025年8月



西建協 HP QRコード

去る、五月二十七日開催されました西多摩建設業協会第五回通常総会にて、令和七年、八年度の役員改選が行われました。紙面にて、本年度より新たに理事、監事を務めます、岡野恵之、田村聖、榎森翔一より就任のご挨拶を本紙面に掲載いたします。

(一社) 西多摩建設業協会

理事就任にあたり
理事 岡野 恵之

この度、一般社団法人西多摩建設業協会第5回通常総会におきまして、理事、ならびに災害対策安全委員長を仰せつかりました株式会社岡野組の岡野と申します。

このたび理事就任、災害対策安全委員長を拝命いたしましたことは、大変光栄であると同時に、その責務の重さを痛感し、身の引き締まる思いであります。微力ではございますが、岩浪新理事長による新体制の一翼を担い地域と業界の安全・安心のために尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ご承知のとおり、西多摩地域は多摩川をはじめ豊かな自然に恵まれる一方で、台風や集中豪雨による河川氾濫、土砂災害、さらには首都直下地震など、多様な自然災害の脅威に常に直面しております。近年は気候変動の影響もあり、従来の想定を超える被害が全国各地で発生しており、私たちの地域も例外ではありません。

建設業は、災害発生時において真っ先に現場に駆けつけ、道路や河川、ライフラインを守り、復旧・復興を担う社会的使命を持つております。同時に、常日頃からの備えを重ね、いざという時に迅速かつ的確に行動できる体制を築くことこそが、我々に課せられた大きな責任であります。そして、その取り組みをより確実なものとするためには、行政との緊密な連携が不可欠であると考えます。

今後は行政との協議や情報共有を一層強化し、地元建設業ならではの専門性と行動力を生かし、西多摩地域に即した実効性のある防災計画と協力体制を築いてまいります。

また、災害対応における迅速な判断と行動を可能とするため、訓練や連携の場を重ね、行政と業界が一体となって地域を支える仕組みを整えてまいります。さらに、地域住民の皆さまとの信頼関係を深め、いざという時に行政・業界・住民が一体となって行動できる強固な「共助の力」を根付かせていきたいと考えております。

最後になりますが、災害に強い地域づくりは、行政と業界の協力体制、そして住民の備えが三位一体となって初めて実現いたします。協会員の皆さまのお力添えをいただきながら、共に安全で安心できる西多摩地域を築いてまいりたいと存じます。どうか協会員の皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

(二社) 西多摩建設業協会

理事就任ご挨拶

理事 田村 聖

このたび、西多摩建設業協会の理事を拝命いたしました、株式会社田村工務店の田村 聖でございます。身に余る大役に、身の引き締まる思いとともに、地域の皆さまと力を合わせて歩んでまいりたいという気持ちでおります。

西多摩は、多摩川や秋川の清らかな流れ、そして奥多摩の山々に囲まれた、自然豊かな地域です。その自然は私たちの暮らしを潤す恵みであると同時に、時に災害という形で試練をもたらす存在でもあります。だからこそ、自然と向き合い、共に生きる姿勢が大切だと感じております。

建設業は、道路や橋、上下水道といった基盤整備を通じて地域を支える役割を担っております。そして災害時には、いち早く駆けつけ、復旧や復興に取り組む使命もあります。そうした日々の積み重ねが、地域の皆さまの安心や安全

につながっていくのだと思っております。

これからは、先輩方が築いてこられた技術や知恵を大切にしながら、次の世代にしっかりとつなげていくことを心がけてまいります。また、自然との調和を意識したまちづくりを進め、持続可能な地域社会に少しでもお役に立てるよう努めてまいります。

協会員の皆さまと手を取り合い、行政や地域の方々との信頼を深めながら、安心して暮らせる西多摩の未来に貢献していきたいと考えております。

理事としてはまだまだ未熟ではございますが、誠実に努めてまいりますので、どうか今後とも温かいご指導とご支援を賜れば幸いです。

(二社) 西多摩建設業協会

監事就任ご挨拶

監事 榎森 翔一

このたび一般社団法人西多摩建設業協会の監事を拝命いたしました株式会社榎木工業の榎森翔一と申します。

長年にわたり地域の建設業界を支えてこられた皆様とともに、協会の一員として運営に携わることができることを、心より光栄に感じております。

当社は青梅市、奥多摩町を拠点に、公共土木工事を中心とした地域密着型の事業を展開してまいりました。私自身も現場と経営の双方に携わる中で、地域の安全と暮らしを支える建設業の意義と責任を日々実感しております。そうした中で、強く感じているのは「次世代の担い手不足」という、私たち建設業界が直面する最大級の課題です。

現場の技術や知見は、単なる知識としてではなく、経験の蓄積と人から人への継承によって成り立っております。にもかかわらず、若手人材の建設業離れは顕著であり、このままでは地域の暮らしを支える基盤そのものが危うくなりかねません。

このような状況において、協会の果たす役割は極めて大きいと考えています。

単なる業界団体としてだけでなく、若者に対して建設業の魅力を発信するとともに、地域と連携し、人材育成の機会を創出するプラットフォームとしての機能が、これまで以上に求められています。

監事という立場から、協会運営の健全性を見守るとともに、若手人材の採用・育成に関する取り組みが実効性を伴って進むよう、微力ではありますが邁

進してまいります。特に、学校や地域との連携、実地体験の場づくり、若手目線での労働環境の改善など、現場の実感を持った声を協会内外へ届けていく所存です。

末筆ではございますが、今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

～建設業労働災害防止協会（建災防）より～

墜落・転落災害撲滅キャンペーンのお知らせ

実施期間：8月1日～9月10日

このキャンペーンは、建設業の労働災害で最も多い「墜落・転落災害」撲滅のため、第9次5か年計画に基づく取り組みです。

「第9次計画」では墜落・転落災害による死亡災害を建設業における死亡災害の平均発生件数と比較して15%以上減少させることを目標としています。作業開始前点検の実施や墜落制止用器具の適正な使用方法の周知等を行い、さらなる墜落・転落災害防止対策の徹底をお願いします。詳細は建災防ウェブサイト参照してください。

(建災防 URL)

https://www.kensaibou.or.jp/public_relations/various_campaign/post_9.html

ご会葬御礼

謹啓 弊社創業者 故 榎森 清 儀
葬儀に際しましてはご多忙中にも拘わらず
ご会葬を賜り誠に有難く厚く御礼申し上げます
速拝趨の上お礼申し上げますと略儀ながら
紙上を以てご挨拶申し上げます

敬具

令和八年八月

東京都西多摩郡奥多摩町氷川一一六五

株式会社榎木工業

喪主 榎森 厚志

親戚一同

◇あ と が き

今年も40度超えを記録するなど酷暑と長い夏を経験しています。私事でだいぶ古いことですが、小学生のころ夏休みの日記に毎日の天気、気温を書いていました。当時30度超えと書いた日は数日しかなかったように思います。当時より、およそ10度の気温上昇に地球温暖化の現実を感じ、川遊びや野球に明け暮れた日々を懐かしく思っています。また先日はゲリラ豪雨により路側に駐車している車両、停電により信号機が機能しなくなったりあつという間に洪水状態になるようなこともありました。自分も運転中でしたが、とっさに道路冠水、土砂災害等が身近にあるということを感じました。もうしばらく猛暑は続きそうな予報ですが皆様も、体調管理をしっかりと乗りきりましょう。

～広報委員会～



残暑お見舞い申し上げます

エコセメント二次製品製造販売
福生コンクリート工業株式会社

代表取締役社長 山崎 順一
福生市福生三二五六

電話 〇四一・五五一・一五二一
FAX 〇四一・五五一・一五四三

株式会社ダイム

代表取締役 西島 達也

千代田区飯田橋2-9-10 砂川ビル3階
電話 〇三・五七二五・七七五六
FAX 〇三・三五二二・三二〇二

株式会社シンセイ

代表取締役 山本 崇人

東京都羽村市富士見平二・一・一七
電話 〇四二・五七〇・七七二二
FAX 〇四二・五七〇・七七五五

コンクリート二次製品、製造販売
*エコセメント100%使用

マテラス青梅工業株式会社

青梅市今寺五・一三・九

電話 〇四二八・三一・七〇〇一
FAX 〇四二八・三一・六九四〇

丸善産業

代表取締役 小林勇二

瑞穂町箱根ヶ崎西松原五七・一
電話 〇四二・五五四・五九二九
FAX 〇四二・五五七・六一八一

ムサシ建設工業株式会社

多摩営業所

青梅市野上町二丁目一〇・一
西武レジデンス二〇一
電話 〇四二八・八四・〇七九三
FAX 〇四二八・八四・〇七九四

山留・基礎工事

株式会社タクト

〒一六七〇〇五一 杉並区荻窪四二六・一〇
電話 〇三・三二二〇・八四〇〇
FAX 〇三・三二二〇・八五一

住宅設備機器総合商社

サンコー機材株式会社

代表取締役 向山 英雄

西多摩支店 羽村市羽加美一・七・一
TEL 〇四二・五五四・二五
FAX 〇四二・五五四・七五六
秋川支店 あきる野市瀬戸岡四二五・一八
TEL 〇四二・五五・五四一 FAX 〇四二・五五・五〇九

株式会社高野保険事務所

代表取締役 高野 真人

青梅市新町四・一九・七
電話 〇四二八・三一・一四三九
FAX 〇四二八・三一・五一三

碎石・アスファルト合材製造販売

株式会社昭和石材工業所

墓石・記念碑・石碑 設計、施工

昭石加工株式会社

電話 〇四二八・三一・九四〇〇
FAX 〇四二八・三一・五三二四

産業廃棄物収集運搬・中間処理

成友エコプラスワン株式会社

(旧社名・株式会社エコワスプラント)

東京都西多摩郡日の出町平井二二・一十
電話 〇四二・五九七・一一一五
FAX 〇四二・五九七・五五五五

有限会社 麻生マーク

代表取締役 前田 利昭

東京都福生市熊川五二三
電話 〇四二・五五二・九五四一
FAX 〇四二・五五三・一七八五

人間ドック・各種健康診断・産業医

医療法人社団 新町クリニック

理事長 高木 敏

青梅市新町三・五十三・一五
電話 〇四二八・三一・五三〇一
FAX 〇四二八・三一・一七七七

公共工事の前払金保証・契約保証・契約保証予約(入札ポンド)
東日本建設業保証株式会社新宿支店

新宿区西新宿一・二五一 新宿センタービル三四階

電話 〇三・三三四〇・二四五一
FAX 〇二二〇・〇二七・一五八

落石・急傾斜地崩壊・法面保護対策

株式会社明商 奥多摩営業所

奥多摩町境一二五・五
電話 〇四二八・七四・九三五四
FAX 〇四二八・七四・九三五五

アーバン建材工業株式会社

代表取締役 森山 淳

青梅市河辺町一〇・四・一
電話 〇四二八・二〇・一三二〇
FAX 〇四二八・二〇・一三二一

成友セキユリティ株式会社

代表取締役 新井 和史

〒一九七・〇〇一
福生市福生六九九・三
電話 〇四二・五五一・一〇〇〇
FAX 〇四二・五五一・〇九〇九

住宅環境機器の総合商社

西関東機材株式会社

代表取締役 藤島 廣明

本社 八王子市下恩方町八三五番四
TEL 〇四二・六五九・二六四一 FAX 〇四二・六五九・二六四三
西多摩営業所 福生市加美平三二四・一八
TEL 〇四二・五三・七六五 FAX 〇四二・五三・七六五

事務機・OA機器・介護福祉機器他

株式会社カシワ

青梅市新町四・一九・九
電話 〇四二八・三二・〇六七八
FAX 〇四二八・三二・〇六七六

建設仮設資材 レンタル・販売

日本リース工業株式会社

代表取締役 高野 明弘

瑞穂町長岡下師岡三九二
電話 〇四二・五五六・五一一一
FAX 〇四二・五五六・五一一四

あなたの『夢』応援します

日建学院 立川校

立川市錦町一・一・二二三
東京都酒造会館ビル三階
電話 〇四二・五二七・三二九一
FAX 〇四二・五二七・五八九一